

11万
1375円

今月は



ライフプランナー
相続診断士

土屋 敬 (つちや たかし)

山形生まれ。退職金の活用や老後資金の準備、マイホームの購入・改築時の資金計画、相続対策等、年間200世帯以上のライフプランニングを行なっている。好きなものは「ビール」と「美味しい食べ物」。ファイナンシャルプランナー、トータル・ライフ・コンサルタント、住宅ローンアドバイザー等。2016 MDRT 成績資格会員 (11~)。



10万円を超えるブランドセルも珍しくはない?!
つつい財布の紐が緩む「孫消費」の現状。

「日」ごとに暖かさを感じられるようになり、散歩が楽しい季節となりました。先日職場の近くでランチをしていたところ、お孫さんと仲良く手を繋いで歩いているシニアを見かけました。一緒にいた女性スタッフが「お孫さんと仲良くデート、良いですね」と声をかけたところ、その方は満面の笑みを返してくれました。幸せはいつも身近なところにありますね。一分にも満たないわずかな出来事でしたが、他人である私たちにも笑顔を届けてくれました。

今 取り上げたのはお孫さんに関する数字です。弊社が全国のシニア (50~79歳の男女) を対象に実施した調査 (※) によると、1年間の孫への支出は1111,375円。1か月あたり9千円強となります。お孫さんにしてあげたこととしては「お小遣い・お年玉・お祝い金をあげた」72.5%が最も多く、次いで「一緒に外食に行った」53.1%、「一緒に遊んであげた」44.7%、「おもちゃ・ゲームを買ってあげた」42.2%、「本を買ってあげた」37.5%が続きました。一緒に外食に行く、おもちゃ・ゲーム・本を買ってあげるといった『孫消費』が上位5項目中3項目を占める結果となり、孫への支出に対して財布の紐が緩んでいるシニアが多い様子が伺えます。お孫さんへのプレゼントの定番であるランドセルは、素材やデザイン、加工によって価格に大きな開きがあり、高級なものでは10万円を超えるものもあります。

『ちょっといい物をあげたい』と思ったら、事前準備が必要となる金額ですね。

シニア世代の幸せの源である「孫」。ライフスタイルの変化や価値観の多様化、相続税の改正等もあり、自分の資産を孫に残したいと希望する方が少なくありません。教育費は上昇傾向が続いていますし、日本経済や雇用環境が不安定な状況の中で、少しでも自分の資産を子や孫のために有効活用できたら嬉しいですね。自分の心が満足するお金の使い方は、一人ひとり違います。ぜひライフプランニングを活用して、皆さんの家族への想いを形にさせていただければと思います。

お問い合わせ先

ソニー生命保険株式会社

仙台ライフプランナーセンター第2支社 第3営業所
ライフプランナー 相続診断士 土屋 敬 (つちや たかし)
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル15F
募集文書登録 SL15-3630-0123

☎022-296-5472 (平日9:00~17:30)
takashi_tsuchiya@sonylife.co.jp 携帯電話 090-9538-2463

*ご記入いただきましたお名前・ご生年月日・ご連絡先につきましては、セミナーご出席の確認ならびにソニー生命およびグループ各社の各種商品の情報提供、サービス等のご案内にのみ利用させていただきます。

土屋敬

<http://www.doyakei.com>

※ ソニー生命保険株式会社『シニアの生活意識調査2015』

りらく読者限定 ライフプラン個別相談実施中

生命保険や個人年金保険の相談はもとより、年金や介護、相続、退職金の活用などお金に関する疑問や不安などを専門家に話してみませんか?

担当するのはFPの有資格者でライフプランナーの2人。

セカンドライフを自分らしく楽しみたい方々を応援しております。

■開催期間/平成28年4月末まで(土・日曜・祝日も可) **好評につき期間延長**

■会場/(株)プランニング・オフィス社 りらく編集部(仙台市青葉区一番町2-5-22 GC青葉通りプラザ3F)

または、お客様のご自宅、ソニー生命支社内相談ブース ※土・日曜・祝日を希望する方はご相談ください。

■申込方法(完全予約制)/電話・Eメールにて(上記参照)。名前・連絡先・希望日時・主な相談内容をご連絡ください。

無料

大好評開催中!

